

## 1081 (2017年10月01日発売) の目次

---

【特集】 海事産業で進むビッグデータ・AIの活用

【総論】

第4次産業革命に対峙する海事産業  
—ビッグデータ・AI・IoT活用の現在地

【TOPICS1】

多様な船舶に対応し、各顧客に最適なシステムを目指す  
—川崎重工が船舶運航管理支援システム「SOPass」を開発

AIと業務専門家がタッグを組むことで企業として強みを発揮できる

●横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授 長尾 智晴 氏

「データは誰のものになるか」というルール作りを進めていく

●株式会社シップデータセンター 代表取締役社長 永留 隆司 氏

データ収集の2つの国際規格で海事産業のアイデアは実現に近づく

●株式会社MTI 船舶技術部門 部門長 安藤 英幸 氏

【TOPICS2】

安定的・効率的な船舶IoTプラットフォーム構築へ  
—日本郵船グループがNTTグループと共同実験を開始

人工知能を使ったビジネスと知的財産制度との関係

●Storia (ストーリーア) 法律事務所 弁護士 柿沼 太一 氏

【グラビア】

丸亀で“超大型”新ドック竣工披露式を開催

●今治造船株式会社

【グラビア】

客船「guntu (ガンツウ)」、いよいよ就航へ

●せとうちホールディングス

【KAIUN Focus】

SOx規制強化へどう対応するか

まだまだ見えない船舶の低硫黄燃料油の行方

【造船首脳会見】

2020年までの線表を確保 工場拡張に向け隣接地の先行取得も

●株式会社大島造船所

<シリーズ>

波濤「定航海運のベクトル」／竣工船フラッシュ／CLOSE UP／造船ニュース／  
NEWS Pick Up!／せんきょう（日本船主協会）／重要判例ワンポイ  
ント解説 No.19／新刊紹介／ブローカーの窓から／ミュージアムぶらり再発見／  
内航ニュース／セミナー・研修講座のご案内／読者のひろば／スタッフ通信